

庁舎・構内・駐車場等警備要領

庁舎等警備業務

- 1 日及び時間
(1) 平日は、8時15分から17時及び17時から翌日の8時15分まで
(2) 日曜日、祝日、国民の休日、年末年始、土曜日（以下「休日」という。）は24時間
- 2 庁舎等警備業務は次の事項とする。
 - (1) 盗難、火災、不正行為等の防止及び予防
 - (2) 定められた門及び玄関出入口等の開閉・解錠又は施錠
 - (3) 職員及び関係者への鍵の貸出及び使用についての管理（別紙様式2の1等による）
 - (4) 庁舎及び構内の巡回点検、各室の施錠状況の確認並びに構内秩序の維持管理
 - (5) 駐車場内の巡回並びに秩序の維持管理
 - (6) 来訪者の受付及び案内
 - (6) 郵便物、小包、新聞等の受領業務
 - (7) その他警備に付帯する業務
- 3 警備員は一定の服装（制服）により、正しく丁寧な言語及び態度をもって、親切公平に相手方に接するものとする。
- 4 警備員は、原則として1名とする。警備員の勤務時間・場所については平日の8時15分から17時までは玄関守衛室、平日の17時から翌日の8時15分、休日の8時15分から翌日の8時15分までの24時間は夜間受付室及び宿直室を定位置とする。
- 5 警備員の引継ぎ場所は夜間受付室とし「庁舎・構内・駐車場等警備日誌(別紙様式1)」(以下「警備日誌」という。)、鍵、その他業務全般について、確実に引継ぎを行うものとする。
- 6 非常事態の発生又は発生が予測されるときは、必要な措置を行うとともに、速やかに別に定める森林管理局長が指定した職員(別紙2)に通報し、その指示により、適切な措置を講ずるものとする。
 - (1) 特に、震度5強以上の地震や火災が発生した場合
 - ア 日中 在庁職員及び外来者に対して、安全の確保や避難誘導を行う。火災が発生し、初期消火が可能であると判断したときは、安全に留意し、付近に設置されている消火器により消火にあたる。
 - イ 夜間・日中 参集した職員等が入れるよう会議棟西口出入口の開錠をする。火災が発生した場合、消防官署に通報する。初期火災が可能であると判断したときは、安全に留意し、付近に設置されている消火器により消火にあたる。
- 7 門扉の開閉等は次の要領により行うものとする。但し、森林管理局長が指定した職員から別段の指示があったときは、その指示によるものとする。
 - (1) 庁舎の門の開閉
 - イ 西側正門（北側・南側） 7時開放、19時閉鎖・施錠。但し、休日は閉鎖。
 - ロ 西側通用門 6時開放、22時閉鎖。但し、休日は鎖を上げておくこと。
 - ハ 西北側通用門 常時閉鎖・施錠

- ニ 東 門 7 時開放、18 時閉鎖・施錠（休日は閉鎖）
- (2) 本庁舎出入口
- イ 正面玄関 7 時開放、18 時閉鎖（休日は閉鎖）
- ロ 北側出入口（中庭） 7 時開放、18 時閉鎖（休日は閉鎖）
- ハ 東側出入口（センター） 常時閉鎖、（18 時閉鎖確認）
- (3) 会議棟出入口
- イ 東側出入口（中庭） 6 時開放、18 時閉鎖
18 時以降オートロック（庁外退出のみ可）
休日は庁外退出のみ可
- ロ 西側出入口 6 時開放、21 時閉鎖
21 時以降オートロック（庁外退出のみ可）

- 8 庁舎及び構内の巡回点検は、21 時から実施し、巡回に当たっては巡回時計を携帯し、巡回箇所及び巡回経路は別表「巡回箇所及び巡回経路」によるとともに、次の点に留意すること。但し、森林管理局長が指定した職員から別段の指示があったときは、その指示によるものとする。
- (1) 巡回経路及び経路に接する部屋の戸締まり、金庫、机、ロッカー等の異状の有無の点検
- (2) 湯沸、ストーブ、電気、ガス等異状の有無の点検
- (3) 各部屋のエアコンスイッチの確認
- (4) 不必要な点灯、放水、灰皿放置等の有無
- (5) その他異状の有無
- 9 巡回中に施設、器具等の破損及び異常を発見したときは、その措置を行い、警備日誌に記載し報告するものとする。
異常が重大と認めたときは、第 6 号を準用する。
- 10 来訪者には、原則として入局届（別紙様式 3 の 1 又は 3 の 2）に記入させ、「一時通行証」を貸与し退出時に回収するものとする。休日の職員の来庁時には、原則として出退庁簿（別紙様式 4）に記入させる。
- 11 郵便物等が配達されたときは、書留郵便にあつては書留接受簿（別紙様式 5）・宅配荷物については荷受簿（別紙様式 6）に記入し、受取人に取り次ぐものとする。
また、勤務時間外の配達については、書留接受簿・荷受簿に記入のうえ保管し、翌朝守衛に引継ぐものとする。
- 12 外部からの電話については応答し、在庁中の職員に取り次ぐものとする。
- 13 冬季（通常は 12 月始～2 月末とし、別途指示する）は正面玄関脇の「ペレットストーブ」に清掃後 8 時 00 分に点火し、15 時 30 分に消火すること。
- 14 その他警備に付帯する業務について、不明確と認められる業務については、四国森林管理局長が指定した職員の指示を受けるものとする。